

# 新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局  
京浜河川事務所  
新横浜出張所発行  
電話045-476-5003  
2011年01月11日【第10号】



鶴見川遊水地から見える富士山

# 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

鶴見川の末吉橋（川崎市幸区小倉、横浜市鶴見区上末吉）から第三京浜橋梁（横浜市都筑区川向町、港北区小机町）および矢上川1.8 km、早淵川1.6 km、鳥山川1.9 kmの範囲を管理しています。

京浜河川事務所 新横浜出張所長の上林でございます。

職員、委託者で工事監督、河川管理等の仕事を行っております。

今年もよろしく申し上げます。



今年、新横浜出張所管内では、横浜市鶴見区駒岡で堤防補強工事を行っています（10月号に掲載した箇所）。その少し下流側で、1月から新しく工事が始まりました。サイクリングや散歩の方には、ご迷惑をかけますが、よろしく申し上げます。

昨年4月から当出張所では、職員や委託者が減りました。工事の監督や会議などで職員が出払ってしまうこともありますので、当出張所へお越しの際には、事前の連絡があると助かります。

さて、河川敷でのゴルフの打ちっ放しやバイク、スピードを出した自転車の走行には、苦情が寄せられています。また、犬の放し飼い、鳩への餌を与えるのも何とかして、との声が寄せられています。

今年も、マナー向上に御協力をよろしく申し上げます。



# 2010年の新横浜出張所の10大ニュース

## 1. 冬の洪水来襲、不休の河川管理

12月3日の豪雨により、鶴見川遊水地に62,000m<sup>3</sup>の流入がありました。  
 (写真右) 越流堤から流入している様子



## 2. 流域センター来館者数10万人達成

鶴見川流域センターを平成15年9月開所以来7年目の7月21日に、10万人の来館者数を達成しました。今年度、過去最高の来館者更新中です。

(写真左) 10万人達成の様子

番号	項目	概要
3	外国からの鶴見川遊水地視察	外国からの視察(台湾2回、オランダ1回、ブルネイ1回、韓国3回)が多い年でした。
4	鮎の産卵・遡上等	矢上川・早淵川で鮎の産卵が確認、流域センターにも鮎が展示されました。
5	川に飛び込んだ人の人命救助	河川巡視員による人命救助が7月、8月の2回あり、港北消防署から表彰されました。
6	水マスの開催	9月23日に鶴見川流域の防災・環境ふれあいをテーマとした『水マスの開催』を開催しました。
7	日産スタジアムとの連携イベント	鶴見川遊水地内でホテルの鑑賞会など連携イベントが行われました。
8	駅からウォークで多くの来館者	JR・東急電鉄共催の駅からウォークに、1,000人を越える来館者がありました。
9	除草回数が減ったことによる意見・要望の増加	除草回数が3回から2回に減り、集草回数も減ったことから意見・要望がかなりありました。
10	鶴見川流域センターが、小学校の教科書に登場	平成23年度の小学校3・4年生の教科書に、鶴見川流域センターが紹介されることになりました。

## あ と が き

当出張所でも色々な出来事がありました。そこで、鶴見川に関係する仕事をしている職員と委託者から、管内の10大ニュースをアンケートして見ました。19人の方からアンケートを提出して頂き、33項目の10大ニュースが寄せられました。結果は、裏面で紹介させて頂きました。

当出張所には、河川内での工事や堤防脇で行われている工事などの問い合わせなどもあります。

今年も鶴見川に関する情報提供していきますので、よろしくお願ひします。皆さんも知りたいことがありましたら、電話してみてください。

『新横浜出張所だより』編集長(上林喜美夫)

## 鶴見川流域センター来館者数1.8万人を超えました

12月の来館者数は、1,776名となり、今年度の累計は、18,368名になりました。このまま行けば、1月末か2月上旬には2万人を超えるのではと、楽しみにしています。

冬の澄んだ空気で、流域センター屋上から富士山が良く見えます。鶴見川多目的遊水地では、あちこちから富士山を眺めることができます。

また、関東地方整備局による「関東の富士見百景」にも選定されていますので、ぜひともホームページをご覧ください。(インターネットで「関東地方整備局 富士見百景」で検索)

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

(鶴見川流域センター直通)